

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

国際こども・福祉カレッジ 実施報告書



実施主体 福祉心理学科 1年

実施内容 啓発グッズの作成や配布、イベントやプレゼンテーションを通じた啓発活動

①事前に取り組んだ内容

- 動画鑑賞（ドキュメンタリー映画『REALVOICE』など）を通じて虐待を受けた側、虐待をする側、両者の思いを学んだ。
- オレンジリボン運動の背景や子ども虐待の種類などについて、児童虐待防止全国ネットワーク発行の啓発パンフレット等を活用して学習した。
- 先輩や他校の活動内容の確認 ・実際にあった虐待事例の調べ学習

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- 啓発グッズの作成 ・ポスターの作成と掲示 ・他学科へのプレゼンテーション
- イベントでの啓発活動
 - * 啓発グッズの配布
 - * オレンジツリー（「子ども虐待のない未来への願い（子どもは将来の夢）」をオレンジの紙に書いてもらい、大きなツリーに飾る）
 - * 募金活動（認定 NPO 法人児童虐待防止全国ネットワークへ寄付）

【参加したイベント】

- * 10/13(日)第2回わむフェス：学園祭
- * 11/2(土)新潟市立鏡淵小学校文化フェスティバル：近隣の小学校の文化祭
- * 11/3(日)オレンジリボンフェスタ：第6回子ども虐待防止オレンジリボンたすきリレー2024 in NIIGATA を含む催し
- * 11/4(月)カミフル門前市：当校が所在する商店街のイベント
- * 11/13(水)・14(木)NSG 学園祭：所属する専門学校グループの学園祭

③オレンジリボン運動を終えて…

• イベントでは啓発活動を行いながら地域との交流ができた。社会福祉士を目指す立場から、実践を通じて地域づくりの重要性を学ぶ機会となった。

• 校内において、保育、教育分野を学んでいる他学科の学生に対し、代表の学生が啓発の講義を行えたことは、分野を越えて、子どもたちを守るための理解と意識を共有する貴重な機会となった。

